

## 南琉球重語保の語彙リスト：名詞を中

著者	中川 奈津, セリック ケナン
出版者	法政大学沖縄文化研究所
雑誌名	琉球の方言
巻	44
ページ	283-306
発行年	2020-03-31
URL	<a href="http://doi.org/10.15002/00024294">http://doi.org/10.15002/00024294</a>

# 南琉球八重山語白保方言の語彙リスト：名詞を中心に\*

中川奈津子、セリック・ケナン

## 1. はじめに

本稿では、琉球八重山白保方言の語彙資料である琉球方言研究クラブ（2007）をもとに、2018年の筆者らの調査で判明したアクセント、追加語彙を加え、語彙リストにしたものである。特筆すべきは、従来の研究（石垣（1971）；琉球方言研究クラブ（2007）；麻生・小川（2016））では2型とされていた白保方言のアクセント型が、Celik & Nakagawa（2019）；中川・セリック（2019）によって3型だと判明したことで、本稿はこの3型アクセント体系を踏まえている点である。

### 1.1 白保方言

白保方言は八重山諸島石垣島の白保集落で話されている。白保集落は石垣島の市街地から北東約10kmの位置にあり、宮良集落と比較的近い距離にある。1771年に起こった大地震直後の津波の影響で、白保集落は住民約30人を残してほぼ壊滅し、その後波照間島から約400人の移住者を迎えて再建された。そのため、白保方言と波照間方言は系統的に近い言語変種であり、約250年前に同じ祖語（波照間・白保祖語）から分岐していると想定されている。方言差があるものの、現在でも両方言の間には相互理解度が高い。これに対して、宮良方言のように白保集落に近い地域で話されている方言とは理解が困難である。麻生・小川（2016）；Celik & Nakagawa（2019）；中川・セリック（2019）などで述べられている通り、白保方言と波照間方言は、語彙、アクセントに対応が見られる。

### 1.2 白保方言の音韻

白保方言の音韻について簡単にふれておく。詳細は中川ほか（2015）を参照されたい（ただし /r, m, ŋ/ を音素と認めている点や、アクセント体系が3型である点など違いもある）。母音と子音のリストを（1）、（2）にあげる。

- （1）母音：i, i, u, e, o, a

---

\* 長時間に渡って調査に協力して下さった白保の方々に心より感謝を申し上げます。また、有益なコメントをくださった査読者にもお礼を申し上げます。本研究は、JSPS科研費18K12360、17H02332、国立国語研究所共同研究プロジェクト「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」（代表：木部暢子）の助成を受けたものです。

(2) 子音 : p, b, t, d, k, g, ts, tʃ, ɸ, s, z, ʃ, ʒ, h, ɾ, r, m, n, j, w

長母音や長子音 (/ss/ 以外) の弁別性はまだ不明確な点が多い。中川・セリック (2019) で明らかにされたように、下降 2 の 2 音節語彙の第一音節が単独の発話では重音節として実現し、他の環境では、軽音節として実現するという交替があり ((3) を参照)、そのため、これらの語彙の単独の発話において現れる長母音や二重子音は弁別的でない可能性が高い。しかし、他の環境では弁別的な長母音や長子音の可能性が残されているため、本語彙リストでは、分節音の長短の音韻的な解釈を保留し、単独の発話において長く発音された分節音を長く表記した。

(3) a. nu:du ‘喉’

b. nudu=gara=du ‘喉 = から = FOC’

共時的には、\*siC、\*suC、\*siC (Cは無声子音) などに由来している分節音の連続において無声化した狭母音 /i, i, u/ を仮定すべきかどうか、議論の余地がある。例えば、‘着物’を意味する語彙は無声化した母音も聞こえず、Praat で検討しても母音の痕跡が見られない。そのため、音韻的に母音を立てず、/sq̥u/ (< \*sinu < \*kinu < \*kinu) を想定することが望ましいかもしれない。ただし、語彙によっては [s] (または [ʃ]) とそれに続く無声子音の間に母音を発音する唇の構えが観察され、無声化した母音があるように聞こえることもある (例えば [amif̥iŋa] ‘砂糖黍’)。その場合、無声化した狭母音を想定することが可能かもしれない。この問題は現段階で未解決だが、本稿では一貫して無声母音を表記した。ただしこれでも完全な一貫性は担保されず、例えば ‘着物’ の場合、[s̥iŋu] と書くのか [s̥uŋu] と書くのか判断に迷うことがある。多くの場合、無声母音は次の音節の母音と調和しているので、今回は一貫して後続音節の母音と同じ [s̥uŋu] を採用した。しかし ‘着物’ は [ʃiŋu~ʃu] と発音されることがあり、[i~i], [u~i] の揺れを想定すると、[s̥iŋu] と表記すべきかなどと迷いが生じる。この無声母音は、母音の有無自体も含めて今後の課題として検討する。

### 1.3 白保方言のアクセント体系

白保方言は 3 種類のアクセント型、すなわち平進型、下降型 1、下降型 2 を区別しており、その実現単位は文節である。どの型でも文節が高いピッチから始まる。平進型はピッチの著しい変化がなく、文節の始めから終わりまでピッチが高い。下降型 1 は文節の終りにかけて大幅なピッチの下降が実現される。文節が短いと、急激な下降に聞こえる。下降型 2 は第 2 モーラにピッチの下降があり、文節の終りにかけて中ぐらいの高さのピッチが実現さ

れる。

波照間方言とのアクセントの対応関係を表1に示した。白保・波照間祖語は歴史変化のある時点で、B系列とC系列のアクセント型が合流し、その後BC系列が語頭の子音の有声性によって2種類のアクセント型に分かれた。具体的には、A系列は波照間方言では下降型、白保方言では下降型1に対応し、BC系列で当時有声子音始まりだった語彙は、波照間方言では上昇型、白保方言では下降型2に対応し、無声子音、または母音始まりだった語彙は、両方言で平進型に対応する。

表1 波照間方言と白保方言のアクセント型

琉球祖語の系列対応	波照間	白保（本発表）
A	下降型	下降型1（F1）
BC（有声子音始まり）	上昇型	下降型2（F2）
BC（無声子音、母音始まり）	平進型	平進型

## 2. 調査と凡例

### 2.1 調査

本語彙リストは主に著者らが2018年9月に白保で行った語彙調査の結果である。調査は、1名の話者（話者 id 1、男性、1933年生）の協力を得てその方の自宅で行われた。琉球方言クラブの語彙リストをもとに、各語彙の語形と意味を話者に確認してもらい、確認できたものを単独の発話で録音した。もう1名の話者（話者 id 2、男性、1940年生）は、2010年7月に第1著者が協力を得て録音を行った。調査後、収録できた語彙の単独発話を抽出し、聴覚的検討によりアクセント型を判断した。複合語のアクセントは、判明している範囲内で記した。

### 2.2 凡例

本語彙リストは、語彙のひらがな表記、IPA表記（[ ] で示されている）、品詞（【 】で示されている）、意味表記からなる。アクセント型が判明している語彙に関しては、H（平進型）、F1（下降型1）、F2（下降型2）を表記した。複合語のアクセント体系がいまだに不明であるため、基本的に複合語である項目にアクセント情報を掲載しなかった。なお、複合語における語境界を-で示し、名詞と助詞の境界を=で示した。アクセント型の前にある番号は、話者のIDである。この語彙リストでは、話者1と話者2のみのアクセント型を載せている。ひらがなとIPAの対応表は以下の表に示した。



表2 ひらがな-IPA対応表

あ	い	う	え	お	な	に	ぬ	ね	の
a	i	u	e	o	na	ni	nu	ne	no
か	き	く	け	こ	な°	に°	ぬ°	ね°	の°
ka	ki	ku	ke	ko	ṇa	ṇi	ṇu	ṇe	ṇo
きゃ		きゅ		きょ	にゃ		にゅ		にょ
kja		kju		kjo	nja		nju		njo
が	ぎ	ぐ	げ	ご	は	ひ	ふ	へ	ほ
ga	gi	gu	ge	go	ha	hi	hu	he	ho
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ	ば	び	ぶ	べ	ぼ
gja		gju		gjo	ba	bi	bu	be	bo
さ	す	す	せ	そ	ぱ	ぴ°	ぷ	ぺ	ぽ
sa	si	su	se	so	pa	pi	pu	pe	po
しゃ	し	しゅ	しえ	しよ	ふあ	ふい	ふ	ふえ	ふお
ʃa	ʃi	ʃu	ʃe	ʃo	ɸa	ɸi	ɸu	ɸe	ɸo
ざ	ず	ず	ぜ	ぞ	ま	み	む	め	も
za	zi	zu	ze	zo	ma	mi	mu	me	mo
じゃ	じ	じゅ	じえ	じよ	ま°	み°	む°	め°	も°
ɟa	ɟi	ɟu	ɟe	ɟo	ṃa	ṃi	ṃu	ṃe	ṃo
た	てい	とう	て	と	や		ゆ	いえ	よ
ta	ti	tu	te	to	ja		ju	je	jo
だ	でい	どう	で	ど	ら	り	る	れ	ろ
da	di	du	de	do	ra	ri	ru	re	ro
ちゃ	ち	ちゅ	ちえ	ちよ	ら°	り°	る°	れ°	ろ°
tʃa	tʃi	tʃu	tʃe	tʃo	ṛa	ṛi	ṛu	ṛe	ṛo
つあ	つい	つ	つ	つえ	わ	ん	ー	っ	
tʃa	tʃi	tʃi	tʃu	tʃe	wa	m~n~ŋ~N	:	子音を重ねる	

### 3. 語彙リスト

あ [a] 【文】 ~しよう。勧誘接辞。

あ [a] 【文】 未然形。

あーし [a:ʃi] 【名】 裕。

あーし-すぬ° [a:ʃi-suṇu] 【名】 裕着物（あ  
わせきもの）。冬用の着物。<sup>1</sup>H

あが-あまじ [aga-amaɟi] 【名】 赤毛。<sup>1</sup>F1

あが-じ [aga-ɟi] 【名】 赤土。<sup>1</sup>F1

あが-じー [aga-ɟi:] 【名】 血。<sup>1</sup>F1

あが-じん [aga-ɟin] 【名】 赤い銭（十円  
玉など）。<sup>1</sup>F1

あが-ぬり [aga-nuri] 【名】 田んぼに入っ  
 たときに足につく赤い泥。<sup>1</sup>F1  
 あが-ぱく [aga-paku] 【名】 蛇の一種。  
 毒がある。  
 あが-ぱな° [aga-paṇa] 【名】 赤花。  
 あが-まみ [aga-mami] 【名】 赤豆。  
 あがり-ぴる° [agari-piru] 【名】 明け方。  
<sup>1</sup>F1  
 あがろーざ [agaro:za] 【名】 アガローザ。  
 歌の一種。子守唄。<sup>1</sup>H  
 あがん [agan] 【名】 木の一種。<sup>1</sup>F1  
 あがん-き [agan-ki] 【名】 木の一種。<sup>1</sup>F1  
 あぎさり [agisari] 【名】 明け方。日が昇  
 る前の明るい時間帯。<sup>1</sup>F1  
 あぎ-と一ふ [agi-to:ɸu] 【名】 揚げ豆腐。  
 あぎ-みっくわ [agi-mikkwa] 【名】 あき  
 めくら。罵りことば。  
 あくび [akubi] 【名】 あくび。<sup>1</sup>F1  
 あぐんがま [aguṅgama] 【名】 あかちゃん。  
 産まれたての子。<sup>1</sup>H  
 あごん [agon] 【名】 アコウの木。<sup>1</sup>F1  
 あごん-き [agon-ki] 【名】 アコウの木。  
<sup>1</sup>F1  
 あさ [asa] 【名】 藻の一種。あおさ。<sup>1</sup>F1  
 あざ [aza] 【名】 ほくろ。<sup>1</sup>F1  
 あざ [aza] 【名】 そば。<sup>1</sup>H  
 あざ [aza] 【名】 畑のあぜ道。<sup>1</sup>H  
 あさー-やぎ [asa:jagi] 【名】 朝焼け。<sup>1</sup>H  
 あざ-な [aza-na] 【名】 あだ名。<sup>1</sup>F1  
 あさ-ぼん [asa-bon] 【名】 朝食。<sup>1</sup>H  
 あさら [asara] 【名】 浅い所。<sup>1</sup>F1  
 あし [aʃi] 【名】 汗。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 あしぎ [aʃiza] 【名】 下駄。<sup>1</sup>H  
 あしたぎ [aʃitagi] 【名】 セイコノヨシ。

<sup>1</sup>F1  
 あしとう [aʃitu] 【名】 明後日。<sup>1</sup>H  
 あしび [aʃipi] 【名】 遊び。<sup>1</sup>F1  
 あしび-どうし [aʃipi-duʃi] 【名】 遊び友達。  
<sup>1</sup>F1  
 あしび-にんず [aʃipi-ninzu] 【名】 遊び仲  
 間。<sup>1</sup>F1  
 あしぶ [aʃibu] 【名】 腫れ物。<sup>1</sup>H  
 あじま [aʃima] 【名】 十字。大豆を石臼  
 で挽くときの十字の持ち手。<sup>1</sup>H  
 あじゃ [aʃa] 【名】 兄。年上の男性。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 あじゃ-んたま [aʃa-ntama] 【名】 最も年  
 下の男兄弟、末っ子。<sup>1</sup>H  
 あしら [aʃira] 【名】 芝生。<sup>1</sup>H  
 あすこ-おん [asuko-on] 【名】 阿底御嶽。  
 あすとう [aʃutu] 【名】 明後日。<sup>1</sup>H  
 あすぶ [aʃupu] 【動】 遊ぶ。  
 あすま°り [aʃimari] 【名】 集まり。集会。  
<sup>1</sup>H  
 あだん-ぶら=ぬば [adam-bura=nu pa]  
 【名】 アダンの葉。  
 あち-ゆ [aʃi-ju] 【名】 熱湯。<sup>1</sup>H  
 あつあ-あしとう [atsa-aʃitu] 【名】 明日  
 明後日。近いうち。<sup>1</sup>H  
 あつき-ばら [akki-bara] 【名】 暴食の人。  
 悪口で使う。<sup>1</sup>H  
 あっち [atʃi] 【名】 芋の団子。<sup>1</sup>H  
 あつつあ [attsa] 【名】 明日。<sup>1</sup>H  
 あつつあは [attsaha] 【形】 熱い。暑い。  
 あっぱー [appa:] 【名】 祖母。<sup>2</sup>H  
 あとう-ざん [atu-zan] 【名】 胞衣。<sup>1</sup>F1  
 あとう-むぬ [atu-munu] 【名】 胞衣。<sup>1</sup>F1  
 あば [aba] 【名】 油。<sup>1</sup>H  
 あばかり [abadari] 【名】 裸。<sup>1</sup>F1

あば-どうし [aba-duʃi] 【名】 油雑炊。<sup>1</sup>H

あば-なび [aba-nabi] 【名】 揚げ物用の鍋。

<sup>1</sup>H

あばば [ababa] 【名】 おし。<sup>1</sup>F1

あば-びかり [aba-pikari] 【名】 油光り。

油を塗ったかのようにつやつやときれいに見えるようす。<sup>1</sup>H

あばり-しゃ [abari-ʃa] 【形】 (人が) 綺麗なだ。

あふ [ahu] 【文】 ～させる。使役派生接辞。

あふ [aɸu] 【名】 灰汁 (はいじり)。灰を混ぜた水。汚れを落とす作用がある。

<sup>1</sup>F1

あぶ [abu] 【名】 穴。洞穴。<sup>1</sup>F1

あぶく [abuku] 【名】 泡。<sup>1</sup>H

あぶし [abuʃi] 【名】 田んぼのあぜ道。<sup>1</sup>H

あぼ [abo] 【名】 母。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

あまじ [amaʃi] 【名】 髪。頭。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

あますくる [amasukuru] 【名】 頭。髪の毛の生えている部分。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

あま-だり [ama-dari] 【名】 軒。<sup>1</sup>H

あま-だり-みじ [ama-dari-miʃi] 【名】 軒から落ちる雨水をためたもの。<sup>1</sup>H

あま-みじ [ama-miʃi] 【名】 甘い水。<sup>1</sup>F1

あま-んたま [ama-ntama] 【名】 最も年下の女兄弟、末っ子。<sup>1</sup>H

あみ [ami] 【名】 鮎。<sup>1</sup>F1

あみ [ami] 【名】 雨。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

あみ [ami] 【名】 網。<sup>1</sup>H

あみした [amiʃita] 【名】 貝の一種 (チンポーラ)。<sup>1</sup>H

あみしな° [amiʃina] 【名】 さとうきび。

<sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1

あみしな°=ぬき [amiʃina=nu ki] 【名】

サトウキビの棘。

あみしな°-びてぎ [amiʃina-pitegi] 【名】

サトウキビ畑。<sup>1</sup>F1

あやじ [ajaʃi] 【名】 とんぼ。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

あやち [ajaʃi] 【名】 槌。<sup>1</sup>H

あらが [araga] 【名】 新川。石垣四ヶ字の一つ。<sup>1</sup>F1

あら-かんな [ara-kanna] 【名】 鉋の一種。<sup>1</sup>F1

あらぐ [aragu] 【動】 歩く。

あら-め [ara-me] 【名】 新米。<sup>1</sup>F1

あり [ari] 【名】 蟻。<sup>1</sup>F1

あり-かち [ari-kaʃi] 【名】 東風。<sup>1</sup>F1

あり-た [ari-ta] 【名】 荒れた田んぼ。荒らしてある田んぼ。<sup>1</sup>F1

あきる [ariru] 【文】 ～られる。可能形。

ある [aru] 【文】 ～られる。受身派生接辞。

ある [aru] 【動】 ある。存在する。

ある [aru] 【動】 洗う。

あん [an] 【名】 粟。<sup>1</sup>H

あなが [aŋga] 【名】 芋。<sup>2</sup>F2

あん-かち [aŋ-kaʃi] 【名】 小さい竜巻。天気か崩れる前に吹く風。<sup>1</sup>F1

あなが-びてぎ [aŋga-pitegi] 【名】 芋畑。<sup>1</sup>F2

あんた [anta] 【名】 東。<sup>1</sup>F1

あんだらし [andaraʃi] 【名】 アダン根。<sup>1</sup>H

あんだらしー-すな° [andaraʃi:sina] 【名】 アダン縄。

あんだらぶら [andarabura] 【名】 アダン。<sup>1</sup>H

あんで-ひ [ante-hi] 【名】 東隣の家。<sup>1</sup>F2

あんぱれー [ampire:] 【名】 蜘蛛。<sup>1</sup>H

い [i] 【文】 ～て。接続形。  
 い [i] 【文】 ～ね。  
 い [i] 【文】 ～しろ。  
 いー [i:] 【名】 柄。<sup>1</sup>F1  
 いー [i:] 【名】 絵。<sup>1</sup>H  
 いー [i:] 【名】 ごはん。<sup>1</sup>R  
 いーし [i:ʃi] 【名】 海草の一種。寒天の原料。<sup>1</sup>H  
 いー-まがり [i:-magari] 【名】 ご飯用の椀。<sup>1</sup>H  
 いえーま [je:ma] 【名】 八重山。<sup>1</sup>F1  
 いえん [jeN] 【名】 来年。<sup>1</sup>H  
 いが [iga] 【名】 イカ。<sup>1</sup>F1  
 いぐん [igun] 【名】 銛。<sup>1</sup>H  
 いさし [isafi] 【名】 石垣四ヶ字。<sup>1</sup>F1  
 いさし-むに [isafi-muni] 【名】 四箇のこ  
 とば。<sup>1</sup>F1  
 いし [iʃi] 【名】 石。岩。<sup>1</sup>F1  
 いし [iʃi] 【名】 息。呼吸。<sup>1</sup>H  
 いじ [iɕi] 【名】 元気。気力。度胸。<sup>1</sup>F1  
 いし-うし [iʃi-uʃi] 【名】 石臼。豆腐用の臼。  
 いし-ぐんぼー [iʃi-gumbo:] 【名】 アザミ。  
<sup>1</sup>F1  
 いっし [iʃʃi] 【名】 五つ。五歳。<sup>1</sup>H  
 いっし-むし [iʃʃi-muʃi] 【名】 五回。<sup>1</sup>H  
 いしゃ=ぬすき [iʃa=nu sʉki] 【名】 鋏。  
 いしゃば [iʃaba] 【名】 毒魚の一種。オニ  
 オコゼ。<sup>1</sup>F1  
 いしょん [iʃon] 【名】 砂。<sup>1</sup>F1  
 いしん=ぬぬん [iʃin=nu nun] 【名】 石鑿。  
 いす-か [isi-ka] 【名】 五日。五日間。<sup>1</sup>H  
 いす-から [isi-kara] 【名】 五匹。五頭。  
<sup>1</sup>H  
 いすな°ぎ [isiŋagi] 【名】 石垣。石垣四ヶ

字に一つ。  
 いすばん-うらざ [isiŋpan-uraza] 【名】 一  
 番裏座。<sup>1</sup>H  
 いすばん-ざ [isiŋpan-za] 【名】 一番座。  
<sup>1</sup>H  
 いた [ita] 【名】 板。<sup>1</sup>H  
 いち [iɕi] 【名】 いつ。<sup>1</sup>F1  
 いちぐわつ [iɕigwatsu] 【名】 一月。<sup>1</sup>H  
 いち-しき [iɕi-ʃiki] 【名】 五ヶ月。<sup>1</sup>H  
 いつ-なんが [isi-naŋga] 【名】 五七日。  
 人がなくなってから三十五日目の法要。  
<sup>1</sup>H  
 いとう [itu] 【名】 糸。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 いなが [inaga] 【名】 薨。屋根を止める  
 ために屋根のてっぺんに設置される部  
 材。<sup>1</sup>H  
 いなが [inaga] 【名】 海。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 いな-しき [ina-ʃiki] 【名】 杵。<sup>1</sup>H  
 いに [ini] 【名】 稲。<sup>1</sup>H  
 いぬ [inu] 【名】 犬。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 いぬやー-あんが [inuja:anŋa] 【名】 サツ  
 マイモ。  
 いの [ino] 【名】 竜巻。<sup>1</sup>H  
 いのん [inon] 【名】 砂。<sup>1</sup>F1  
 いのん-じ [inon-ɕi] 【名】 砂地。  
 いば [iba] 【文】 ～か。疑問詞疑問文の述  
 語に付く。  
 いばるま [ibaruma] 【名】 伊原間。<sup>1</sup>H  
 いび [ibi] 【名】 海のエビ。<sup>1</sup>F1  
 いびる [ibiru] 【動】 植える。  
 いびる [ibiru] 【名】 川のエビ。<sup>1</sup>H  
 いべ [ibe] 【名】 位牌。<sup>1</sup>F1  
 いみ [imi] 【名】 夢。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 いや [ija] 【名】 父。<sup>2</sup>H

いやぐ [ijagu] 【名】 櫓。<sup>1</sup>H  
 いら [ira] 【名】 クラゲの一種。ハブクラゲ。毒がある。<sup>1</sup>H  
 いらぎ [iragi] 【名】 鱗。<sup>1</sup>H  
 いり [iri] 【名】 錐。<sup>1</sup>H  
 いり-かち [iri-kaɸi] 【名】 西風。<sup>1</sup>F1  
 いりむち [irimuɸi] 【名】 西表。  
 いる [iru] 【名】 色。<sup>1</sup>H  
 いろら [irora] 【名】 入れ髪。<sup>1</sup>F1  
 いん [in] 【名】 (十二支の) 戌。<sup>1</sup>H  
 いんぞ [inza] 【名】 円座。<sup>1</sup>H  
 いんた [inta] 【名】 西。<sup>1</sup>F1  
 いて-ひ [inte-hi] 【名】 西隣の家。<sup>1</sup>F2  
 いん-どうし [in-duɸi] 【名】 戌年。戌年生まれの人。<sup>1</sup>F1  
 いんぬや [innuja] 【名】 ものもらい。<sup>1</sup>H  
 う [u] 【文】 挿入母音。  
 う [u] 【文】 ～る。連体形接辞。  
 う [u] 【文】 拡張分節。  
 うい [ui] 【名】 上。  
 うい=ぬむら [ui=nu mura] 【名】 上の村。白保の地名。  
 うい-ばった [ui-batta] 【名】 上腹部。または、上の腹が出ている人。<sup>1</sup>F1  
 うー [u:] 【名】 (十二支の) 卯。<sup>1</sup>F1  
 うー-がら [u:-gara] 【名】 何匹。何頭。<sup>1</sup>F1  
 うー-しき [u:-ɸiki] 【名】 何ヶ月。<sup>1</sup>F1  
 うー-ち [u:-ɸi] 【名】 いくつ。いくら。<sup>1</sup>F1  
 うー-どうし [u:-duɸi] 【名】 卯年。卯年生まれの人。<sup>1</sup>F1  
 うー-むし [u:-muɸi] 【名】 何回。何度。<sup>1</sup>F1

うーるん [u:run] 【名】 瓜。<sup>1</sup>H  
 うえんちゅ [uentɕu] 【名】 ねずみ。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 うぎる [ugiru] 【動】 起きる。  
 うし [uɸi] 【名】 (十二支の) 丑。<sup>1</sup>F1  
 うし [uɸi] 【名】 牛。<sup>1</sup>F1  
 うし [uɸi] 【名】 白。<sup>1</sup>H  
 うし=ぬにつく [uɸi=nu nikku] 【名】 牛肉。  
 うずら [uzura] 【名】 鶉(うずら)。<sup>1</sup>H  
 うすな° [usɕna] 【名】 沖縄。<sup>1</sup>H  
 うたま [utama] 【名】 子供。<sup>2</sup>H  
 うっき [ukki] 【名】 桶。<sup>2</sup>H  
 うっこん [ukkon] 【名】 うこん。<sup>1</sup>F1  
 うったふ [uttahu] 【動】 落とす。  
 うったり [uttari] 【名】 何人。何名。<sup>1</sup>F1  
 うっている [uttiru] 【動】 落ちる。  
 うでい [udi] 【名】 腕。<sup>1</sup>H  
 うとう [utu] 【名】 音。  
 うとうとう [ututu] 【名】 年下。年下のきょうだい。<sup>2</sup>H  
 うなた [unata] 【名】 地名。公民館の西、中学校の裏にある農地。<sup>1</sup>F1  
 うぬばす [unu basu] 【名】 その時。  
 うび [ubi] 【名】 いくら。どのぐらい。<sup>1</sup>F1  
 うやぎ [ujagi] 【名】 裕福。富。金持ちの人。<sup>1</sup>H  
 うやぎぴとう [ujagipitu] 【名】 金持ち。金持ちの人。  
 うやんちゅ [ujanɕu] 【名】 ネズミ。  
 うり [uri] 【名】 それ。人間も指せる。<sup>1</sup>F1  
 うりる [uriru] 【動】 おりる。  
 うるずん [uruzun] 【名】 春。若夏。<sup>1</sup>H

うるずん=ぬしち [uruzun=nu ɲiɕi] 【名】

若夏の季節。

うるん [urun] 【名】 キュウリ。<sup>1</sup>H

うわ [uwa] 【名】 豚。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

うわ=ぬ につく [uwa=nu nikku] 【名】

豚肉。

うんぱじ [umpaɕi] 【名】 スズメバチ。

<sup>1</sup>H

うんむし [ummuɕi] 【名】 大きい虫。<sup>1</sup>H

え [e] 【文】 ～してある。～した。完了接辞。

え [e] 【文】 ～している。進行形接辞。

えー [e:] 【名】 上顎。<sup>1</sup>F1

えーしち [e:ɕiɕi] 【名】 挨拶。<sup>1</sup>F1

えーま [e:ma] 【名】 八重山。<sup>1</sup>F1

えぬ [enu] 【動】 言う。

お [o] 【文】 係り結びの結び形。

おーすぱ [o:sipa] 【名】 上唇。<sup>1</sup>F1

おーばった [o:batta] 【名】 上腹。

おーびね° [o:piɲe] 【名】 上髭。口ひげ。

<sup>1</sup>F1

おっかん [okkan] 【名】 母。<sup>1</sup>F1

おった [otta] 【名】 カエル。<sup>1</sup>H

おなざ [onaza] 【名】 へびの一種。青蛇。

がらしぱくと同じ。<sup>1</sup>H

おなざ-ぱく [onaza-paku] 【名】 へびの一種。青蛇。がらしぱくと同じ。

おび [obi] 【文】 だけ。

おんぎ [onɕi] 【名】 扇。<sup>1</sup>H

か [ka] 【名】 皮。

かーち [ka:ɕi] 【名】 夏至。<sup>1</sup>H

かーち [ka:ɕi] 【名】 六月の三時頃に吹く風。<sup>1</sup>H

かー-ふくり-みん [ka:-ɸukuri-min] 【名】

一重まぶた。<sup>1</sup>H

かー-ふくり-みん [ka:-ɸukuri-min] 【名】

ものもらい?。

かーふ [ka:ɸu] 【動】 売る。

がーや [ga:ja] 【名】 茅。<sup>1</sup>F2

がーら-いぐん [ga:ra-igun] 【名】 銛の一種。<sup>1</sup>F1

かい [kai] 【名】 貝。

かこち [kaɕoɕi] 【名】 顎。<sup>1</sup>F1

がざみ [gazami] 【名】 カジマル。<sup>1</sup>F2

がざみ-き [gazami-ki] 【名】 カジマルの木。

がざん [gazan] 【名】 蚊。<sup>1</sup>F2

かしき-じん [kaɕiki-ɕin] 【名】 お祝いのときの膳?。<sup>1</sup>H

かする° [kasuru] 【名】 剃刀。

かた [kata] 【名】 肩。<sup>1</sup>H

かたな [katana] 【名】 包丁。刃物。<sup>1</sup>H

かたん [katan] 【名】 バッタ。<sup>1</sup>F1

かち [kaɕi] 【名】 風。<sup>2</sup>F1

がち [gaɕi] 【文】 ～に。

かちが [kaɕiga] 【名】 粉を入れる袋。

かちがら-おん [kaɕigara-on] 【名】 カデカル御嶽。

かちる [kaɕiru] 【名】 痰。<sup>1</sup>F1

がつけ [gakke] 【名】 鎌。<sup>1</sup>F2

がっこ [gakko] 【名】 学校。<sup>1</sup>F2

かな°ぱ [kaɲapa] 【名】 葉っぱ。

かな°ぺ [kaɲape] 【名】 (鉄製の) 鍬。<sup>2</sup>F1

がば [gaba] 【名】 垢。<sup>1</sup>F2

がばら [gabara] 【名】 杭を打つための木槌。<sup>1</sup>F2

かび [kabi] 【名】 紙。

かびら [kapiro] 【名】 川平。<sup>1</sup>H

かふた [kaɸuta] 【名】 かぶれ。<sup>1</sup>F1  
 かぶり-き [kəɸuri-ki] 【名】 オオバイス  
 ビワ。  
 かぶ [kapu] 【動】 被る。  
 かま [kama] 【名】 あそこ。  
 かま° [kəma] 【名】 かまど。<sup>1</sup>F1  
 かまどま [kamadoma] 【名】 カマドマ。  
 伝統的な名前。<sup>1</sup>H  
 かみ° [kəmi] 【名】 亀。<sup>1</sup>H  
 かむ°し [kəmuɸi] 【名】 ゴキブリ。<sup>1</sup>H  
 かや [kaja] 【文】 ～かな。  
 がや-ぱじ [gaja-paɸi] 【名】 ハチの一種。  
 がや-ひー [gaja-hi:] 【名】 茅葺きの家。  
 がら [gara] 【助数】 ～匹。～頭。  
 がら [gara] 【文】 ～から。  
 がら [gara] 【文】 ～ので。～から。  
 がらし [garaɸi] 【名】 カラス。<sup>1</sup>F2  
 がらし=ぬふし [garaɸi=nu ɸuɸi] 【名】  
 つるはし。農具の一種。  
 がらし-ぱく [garaɸi-paku] 【名】 蛇の一種。  
 毒はない。  
 から°-たき [kəra-taki] 【名】 カラ岳。<sup>1</sup>F1  
 かん [kan] 【文】 ～より。  
 かん [kan] 【名】 蟹。<sup>1</sup>F1  
 かんがん [kangan] 【名】 鏡。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 かなな [kanna] 【名】 鉋。角材を加工す  
 るときに、仕上げの段階に使う。<sup>1</sup>H  
 かん-なり [kan-nari] 【名】 雷。<sup>2</sup>H  
 がんばん [gampan] 【名】 カンパチ。<sup>1</sup>F1  
 き [ki] 【名】 木。<sup>1</sup>H  
 ぎ [gi-ja] 【文】 ～ようだ。～のように見  
 える。  
 きー [ki:] 【文】 ～から。～なので。理由、  
 原因を表わす。

きー [ki:] 【名】 毛。<sup>1</sup>H  
 きー-うし [ki:-uɸi] 【名】 木臼。穀物用の臼。  
 穀物をつついて、その皮を取り除く。  
<sup>1</sup>H  
 きー=ぬなり [ki:=nu nari] 【名】 木の実。  
 きー=ぬにー [ki:=nu ni:] 【名】 木の根。  
 根っこ。  
 きー=ぬむっとう [ki:=nu muttu] 【名】 幹。  
 ぎーぱん [gi:pan] 【名】 牙。八重歯のこ  
 とも指すときがある。<sup>1</sup>F1  
 ぎーら [gi:ra] 【名】 シャコ貝。<sup>1</sup>F2  
 きず [kizu] 【名】 傷。<sup>1</sup>F1  
 きたん-き [kiɽan-ki] 【名】 木の一種。く  
 ろき。  
 きちり [kiɸiri] 【名】 キセル。<sup>1</sup>H  
 きっぺ [kippe] 【名】 木の鋏。昔、牛が  
 入らないような深い田んぼを耕すため  
 に、木を鋏の形に削って使ったもの。  
<sup>1</sup>H  
 きぶし [kipuɸi] 【名】 煙。  
 きゃんぎ [kjangi] 【名】 いぬまき。<sup>1</sup>F1  
 きゅー [kju:] 【名】 今日。<sup>1</sup>H  
 きゅー-びていん [kju:-piɽin] 【連】 今日  
 一日。<sup>1</sup>H  
 きる [kiru] 【動】 蹴る。  
 きん-でぐに [kin-deguni] 【名】 人參。  
<sup>1</sup>F1  
 く [ku] 【動】 来る。  
 くい [kui] 【名】 声。<sup>1</sup>H  
 くい [kui] 【名】 杭。<sup>1</sup>H  
 くーが [ku:ga] 【名】 卵。<sup>1</sup>H  
 くーが [ku:ga] 【名】 陰囊。<sup>1</sup>H  
 ぐーしん [gu:ɸin] 【名】 酒。<sup>1</sup>F2  
 ぐーす [gu:su] 【名】 唐辛子。<sup>1</sup>F2



ぐーま [gu:ma] 【名】 胡麻。<sup>1</sup>F2  
 くくぬ-がら [kukunu-gara] 【名】 九匹。  
     九頭。<sup>1</sup>H  
 くくぬ-しき [kukunu-ſiki] 【名】 九ヶ月。  
     <sup>1</sup>H  
 くくぬ-ち [kukunu-tſi] 【名】 九つ。九歳。  
     <sup>1</sup>H  
 くくぬ-むし [kukunu-muſi] 【名】 九回。  
     <sup>1</sup>H  
 ぐさん [gusan] 【名】 杖。<sup>1</sup>F2  
 くしくん [kufikun] 【名】 拳骨。<sup>1</sup>H  
 くち [kufi] 【名】 植物の一種。カズラに  
     似た植物。昔、その植物を使って籠を  
     作った。<sup>1</sup>F1  
 くちゃ [kufja] 【名】 背中。<sup>1</sup>F1  
 くちゃ-ぶに [kufja-buni] 【名】 背骨。<sup>1</sup>F1  
 くつん [kufsun] 【名】 去年。  
 ぐっち [gutſi] 【名】 鞭。<sup>1</sup>F1  
 ぐって [gutte] 【名】 胴。体格。<sup>1</sup>F2  
 くとうし [kutufi] 【名】 今年。<sup>1</sup>F1  
 くびら [kufira] 【名】 クイナ。<sup>1</sup>H  
 くま [kuma] 【名】 そこ。  
 ぐま-いし [guma-iſi] 【名】 小石。  
 ぐまは [gumaha] 【形】 小さい。低い。  
 くも°ま [kumoma] 【名】 小浜。<sup>1</sup>F1  
 くり° [kuri] 【名】 これ。人間も指せる。  
     <sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1  
 ぐり [guri] 【名】 お礼、お辞儀。<sup>1</sup>F2  
 ぐりつける [gurikkeru] 【動】 ひっくり  
     返る。  
 くんがち [kungatſi] 【名】 九月。<sup>1</sup>H  
 ぐんぼ [gumbo] 【名】 牛蒡。<sup>1</sup>F2  
 ぐんぼ [gumbo] 【名】 連れ子。私生児。  
     <sup>1</sup>F2

ぐんめ-なび [gumme-nabi] 【名】 大型の  
     鍋。五枚鍋。<sup>1</sup>F2  
 けー-しゃ [ke:ſa] 【形】 (ものが) 綺麗だ。  
     <sup>1</sup>H  
 けんぎ [kenſi] 【名】 いぬまき。  
 げんの [genno] 【名】 金槌。<sup>1</sup>F2  
 ご [go] 【文】 ～に。～へ。目的地、受け  
     取り手、使役・受身文における動作主  
     などを表わす。  
 ごーや [go:ja] 【名】 苦瓜。<sup>1</sup>F2  
 こー [ko:] 【動】 買う。  
 ごっかり [gokkari] 【名】 アカショウビン。  
     <sup>1</sup>F1  
 こんぎ [konſi] 【名】 桑。<sup>1</sup>H  
 こんぎ-き [konſi-ki] 【名】 桑の木。  
 ざ [za] 【名】 どこ。<sup>1</sup>H  
 さー [sa:] 【文】 ～だよ。  
 ざー-とうく [za:tuiku] 【名】 床の間。  
 さーめ [sa:me] 【名】 月桃。<sup>1</sup>F1  
 さこ [sako] 【名】 咳。<sup>1</sup>H  
 さこしき [sakofiki] 【名】 咳をすること。  
     <sup>1</sup>H  
 さこなん [sakonan] 【名】 ボタンボウフウ。  
     長命草。<sup>1</sup>F1  
 さこら-は [sakora-ha] 【形】 塩辛い。<sup>1</sup>H  
 さちふか [ſatſiɸuka] 【名】 ハマユウ。<sup>1</sup>H  
 さった [satta] 【名】 砂糖。  
 さなば [sanaba] 【名】 申の方向。<sup>1</sup>F1  
 さる° [ſaru] 【名】 猿。<sup>1</sup>H  
 さる° [ſaru] 【名】 申。<sup>1</sup>H  
 さる°-どうし [ſaru-duſi] 【名】 申年。申  
     年生まれの人。  
 さんがち [sangatſi] 【名】 三月。  
 さんさん [sansan] 【名】 セミ。<sup>1</sup>H

しー [ʃi:] 【文】 ～で。道具・手段・材料  
を表わす。

しー [ʃi:] 【名】 乳。母乳。<sup>1</sup>H

じー [ɕi:] 【名】 血。<sup>1</sup>F1

じー [ɕi:] 【名】 土。<sup>1</sup>H

じーばん [ɕi:ban] 【名】 上着。<sup>1</sup>F2

しーふち [ʃi:ɸuɸi] 【名】 乳首。

じーまみ [ɕi:mami] 【名】 落花生。<sup>1</sup>F2

じー-ゆーりー [ɕi:ju:ri:] 【名】 地震。

じーる [ɕi:ru] 【名】 サンゴ礁の一部? <sup>1</sup>F2

しが [ʃiga] 【文】 ～が。～けれども。

しきん [ʃikin] 【名】 月。<sup>2</sup>H

しきん=ぬゆー [ʃikin=nu ju:] 【名】 月。

っしえ [ʃʃe] 【名】 白髪。<sup>1</sup>H

じすぶ [ɕisɸu] 【名】 しっぽ。<sup>1</sup>F2

した [ʃita] 【名】 下。

した [ʃita] 【名】 舌。<sup>1</sup>H

した [ʃita] 【名】 太陽。

した-すば [ʃita-sɸa] 【名】 下唇。<sup>1</sup>F1

した-ぱ [ʃita-pa] 【名】 下葉。下の方の葉っ  
ぱ。サトウキビなどの場合は古い葉っ  
ぱのこと。<sup>1</sup>F1

した-ばった [ʃita-batta] 【名】 下腹部。  
または、下の腹が出ている人。<sup>1</sup>F1

したみ [ʃitami] 【名】 カタツムリ。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

したら [ʃitara] 【名】 下。

したり [ʃitari] 【名】 すだれ。日除け。

しち [ʃiɸi] 【名】 季節。<sup>1</sup>H

しちがち [ʃiɸigaɸi] 【名】 七月。

してい [ʃiti] 【名】 袖。

している [ʃitiru] 【動】 捨てる。

しとうむち [ʃitumuɸi] 【名】 朝。<sup>1</sup>H

しな [ʃina] 【名】 支那。中国。

しな°し-とうり [ʃinaɸi-turi] 【名】 スズメ。

<sup>1</sup>H

じ=ぬ くに°ち [ɕi=nu kuɸiɸi] 【名】 十  
六日祭。後生の正月。

じ=ぬみち [ɕi=nu miɸi] 【名】 血管。

しび [ʃipi] 【名】 尻。<sup>1</sup>F1

しびら [ʃibira] 【名】 ネギ。<sup>1</sup>F1

しみ° [ʃimi] 【名】 爪。<sup>1</sup>F1

じゅーいちぐわつ [ɕu:ifigwatsu] 【名】  
十一月。

じゅーぐわつ [ɕu:gwatsu] 【名】 十月。

じゅーにんがつ [ɕu:ningatsu] 【名】 十二  
月。

じゅんぐや [ɕunguja] 【名】 十五夜。<sup>1</sup>F2

しょうがち [ʃoɸgaɸi] 【名】 正月。<sup>1</sup>F1

しん [ʃin] 【名】 黍。<sup>1</sup>H

しん [ʃin] 【名】 作物の成長点。<sup>1</sup>H

しん [ʃin] 【名】 太鼓。<sup>1</sup>H

じん [ɕin] 【名】 お盆。お膳。<sup>1</sup>F1

じん [ɕin] 【名】 頂、てっぺん。<sup>1</sup>F1

じん [ɕin] 【名】 お金。銭。<sup>1</sup>H

しんか [ʃinka] 【名】 子どものむれ。<sup>1</sup>H

しんがち [ʃinggaɸi] 【名】 四月。

しんぐん [ʃingun] 【名】 小刀。ナイフ。  
<sup>1</sup>H

しんずく [ʃinzuku] 【名】 四十九日。人  
がなくてなってから四十九日目の法要。  
<sup>1</sup>F1

しんた [ʃinta] 【名】 裏。後ろ側。<sup>1</sup>F1

しんだん [ʃindan] 【名】 センダン。<sup>1</sup>H

しんだん-き [ʃindaɸ-ki] 【名】 センダン  
の木。

じんちん [ɕintʃin] 【名】 雲雀。<sup>1</sup>H

しんて-ひ [ʃinte-hi] 【名】 後ろ隣の家。  
北隣の家。

じん-ふくる [ɕin-ɸukuru] 【名】 財布。

<sup>1</sup>F2

じんべ [ɕimbe] 【名】 食器係。行事のとき  
に使う食器を準備する係の人。<sup>1</sup>F2

じん-むち [ɕim-muɕi] 【名】 金持ち。<sup>1</sup>F2

しんめー [ɕimme:] 【名】 四枚。

しんめー-なび [ɕimme:-nabi] 【名】 四枚  
鍋。大型の鍋。<sup>1</sup>H

す [su] 【動】 する。

すいぎゅ [suigju] 【名】 水牛。<sup>1</sup>H

すー-まがり [su:-magari] 【名】 汁碗。<sup>1</sup>H

すつき [sukki] 【名】 (アコウに似た木)。  
<sup>1</sup>F1

すぷしん [sɸpuɕin] 【名】 膝。<sup>1</sup>F1

すむ° [sɸmu] 【名】 肝。心臓?。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

すむ°-ふく [sɸmu-ɸuku] 【名】 肺と心臓。  
<sup>1</sup>H

すかふ [ɕikaɸu] 【動】 聞かせる。

すき [ɕiki] 【名】 鋤 (すき)。<sup>1</sup>H

すく [sɸku] 【動】 聞く。

すく [sɸku] 【動】 ～しておく。

すくる [sɸkuru] 【動】 作る。

すとうち [sɸtuɕi] 【名】 ソテツ。<sup>1</sup>H

すぬ° [sɸnu] 【名】 昨日。<sup>1</sup>F1

すぬ° [sɸnu] 【名】 着物。服。<sup>2</sup>H

すば [ɕipa] 【名】 唇。<sup>1</sup>H

すばき [ɕipaki] 【名】 ヤブツバキ。<sup>1</sup>H

すぱり [ɕipari] 【名】 小便。<sup>1</sup>H

すぷるん [sɸpurun] 【名】 冬瓜。<sup>1</sup>F1

すま° [ɕima] 【名】 島。

すむ° [sɸmu] 【名】 角。つの。<sup>1</sup>H

すら° [ɕira] 【名】 顔。悪い意味などで使  
う。<sup>1</sup>H

する° [ɕiru] 【名】 蔓。<sup>1</sup>F1

する° [ɕiru] 【名】 腱、筋。<sup>1</sup>F1

ぞ [zo] 【名】 門。<sup>1</sup>H

そー [so:] 【名】 竿。

そーぎき [so:giki] 【名】 植物名。<sup>1</sup>F2

そーぎ-ぶに [so:gi-buni] 【名】 あばら骨。  
<sup>1</sup>H

ぞー-ぴら°ぎ [zo:-piɾagi] 【名】 門開き。  
<sup>1</sup>F2

そーみん-ぶつとうる [so:mim-butturu]  
【名】 素麺チャンプル。<sup>1</sup>H

た [ta] 【文】 ～た。過去の接辞。

た [ta] 【文】 ～しおわって。継起形。

だ [da] 【名】 君。<sup>1</sup>F1

たー [ta:] 【名】 誰。<sup>1</sup>H

たー [ta:] 【名】 田。

たー-あんが [ta:-anga] 【名】 田芋。

たー-くんぶ [ta:-kumbu] 【名】 植物の一  
種 (田に生える昆布)。<sup>1</sup>H

たー-ばり [ta:-bari] 【名】 田割り。自然  
の谷地形を利用してあぜを作って分け  
られた田んぼ。地名に使われる。<sup>1</sup>H

たー-むじ [ta:-muɕi] 【名】 田のクワズイ  
モ。<sup>1</sup>H

たか-じん [taɕa-ɕin] 【名】 脚のついた膳。

たか-ふてん [taɕa-ɸuten] 【名】 高い額。  
<sup>1</sup>H

たき [taɕi] 【名】 竹。<sup>1</sup>F1

たきどうん [taɕidun] 【名】 竹富島。<sup>1</sup>H

たく [taɕu] 【名】 タコ。<sup>1</sup>H

たつー [taɕsu:] 【名】 (十二支の) 辰。<sup>1</sup>F1

たつ-どうし [taɕsu-duɕi] 【名】 辰年。辰  
年生まれの人。

たっくる-ばしゃ [takkuru-baɕa] 【名】  
田の土均し。農具の一種。<sup>1</sup>H

たに° [təɲi] 【名】 種、核。<sup>1</sup>H  
 たぱり-おん [təpəri-on] 【名】 タバル御嶽。  
 たら [tara] 【文】 ～たら。  
 たら°ま [təɾama] 【名】 多良間。<sup>1</sup>H  
 たら°ま-むに [təɾama-muni] 【名】 多良  
 間語。多良間のことば。  
 たる° [təɾu] 【名】 ふくらはぎ。<sup>1</sup>H  
 だる [daru] 【文】 ～てぞいる。継続相を  
 表わす。焦点助詞の =du と補助動詞  
 ar-が融合した形式。  
 ち [tʃi] 【助数】 ～つ。～歳。  
 ち [tʃi] 【文】 ～に。場所名詞に付く。  
 ち [tʃi] 【文】 ～して。付帯状況を表わす。  
 ちゃ [tʃa] 【文】 ～たら。条件の接辞。  
 ちゃー [tʃa:] 【名】 お茶。  
 ちゅ [tʃu] 【文】 伝聞。  
 ちゅっか=ぬ ふち [tʃukka=nu ɸuɲi] 【名】  
 急須の口。  
 ちょー [tʃo:] 【文】 ～そうだ。伝聞助詞。  
 つるらん [tsururan] 【名】 蘭の一種。<sup>1</sup>F1  
 っさが [ssaga] 【名】 ふけ。<sup>1</sup>H  
 っさばや [ssabaja] 【名】 しらくも。皮膚  
 病の一種。<sup>1</sup>H  
 っさぶ [ssabu] 【名】 白保。<sup>1</sup>H  
 っさぶ-むに [ssabu-muni] 【名】 白保語。  
 白保のことば。  
 っさぶ-むら [ssabu-mura] 【名】 白保村。  
 っさん [ssan] 【名】 しらみ。<sup>1</sup>H  
 っす [ssu] 【動】 着る。  
 っふぁ [ɸɸa] 【名】 鞍。<sup>1</sup>F1  
 っふえ [ɸɸe] 【名】 陰毛。陰部の毛。<sup>1</sup>H  
 て [te] 【文】 ～と。引用助詞。  
 ていー [ti:] 【名】 手。<sup>1</sup>H  
 ていしくん [tiɲikun] 【名】 こぶし。<sup>1</sup>H

ていぬび [tinubi] 【名】 手の指。<sup>1</sup>H  
 てい=ぬびさ [ti=nu pssa] 【名】 掌。  
 てい=ぬふき [tin=u ɸuki] 【名】 手首。  
 でーぐに [de:guni] 【名】 大根。<sup>1</sup>F2  
 てっく [tekku] 【名】 太鼓。<sup>1</sup>H  
 てに [teni] 【文】 ～と。引用助詞。動作  
 の目的「～しに」を表わすこともでき  
 る。  
 でま [dema] 【名】 君たち。あなたたち。  
 二人称複数。  
 でま-んだ [dema-nda] 【名】 君たち。あ  
 なたたち。二人称複数。<sup>1</sup>F1  
 とう [tu] 【文】 ～と。  
 どう [du] 【文】 ～ぞ。焦点助詞。  
 とうー [tu:] 【名】 十。十歳。<sup>1</sup>F1  
 どうー [du:] 【名】 自分。<sup>1</sup>F1  
 とうーじ [tu:ɟi] 【名】 冬至。<sup>1</sup>H  
 とうー-むし [tu:muɲi] 【名】 十回。<sup>1</sup>F1  
 とう-から [tɸ-kara] 【名】 十匹。十頭。  
<sup>1</sup>F1  
 とうく [tɸku] 【名】 仏壇。<sup>1</sup>F1  
 とうける [tɸkeru] 【名】 蛇の一種。<sup>1</sup>H  
 どうし [duɲi] 【名】 友達。<sup>1</sup>F1  
 とうぬ°すく [tɸnusuku] 【名】 登野城。  
 石垣四ヶ字の一つ。  
 とうぷ [tɸpu] 【動】 飛ぶ。  
 とうまいくる [tumaikuru] 【名】 イモの  
 一種。<sup>1</sup>H  
 とうまいくる-あんが [tumaikuru-anga]  
 【名】 イモの一種。  
 とうむ°ぬき [tɸmunu ki] 【名】 タブの木。  
 とうら° [tɸɾa] 【名】 (十二支の) 寅。<sup>1</sup>F1  
 とうら°-どうし [tɸɾa-duɲi] 【名】 寅年。  
 寅年生まれの人。<sup>1</sup>F1

とぅら°ぬば [tʊɾanuba] 【名】 寅の方向。

<sup>1</sup>F1

とぅり° [tʊɾi] 【名】 酉。<sup>1</sup>F1

とぅり°-どうし [tʊɾi-duʃi] 【名】 酉年。

酉年生まれの人。

とぅる° [tʊɾu] 【動】 取る。

とぅる° [tʊɾu] 【名】 鳥。鶏。<sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1

とぅる°=ぬ うたま [tʊɾu =nu utama]

【名】 鳥の子。ヒナ。

とぅん [tun] 【名】 妻。<sup>2</sup>F1

とぅんてい-かんてい [tunti-kanti] 【擬】

でこぼこ。

どー [do:] 【文】 ～よ。

とーたけ [to:take] 【名】 オニヤンマ。<sup>1</sup>H

とーに [to:ni] 【名】 豚のえさ入れ。<sup>1</sup>H

とーふ-まーみー [to:ɸu-ma:mi:] 【名】 豆腐をつくる豆。

とーら [to:ra] 【名】 台所。伝統的な家造りでは、住む所とは別の建物。<sup>1</sup>F1

どっとろ [dottoro] 【名】 太っている人。

<sup>1</sup>F1

どんぐ [dongu] 【名】 道具。<sup>1</sup>F2

とんび [tombi] 【名】 刈ってきたお米とそのゴミを選り分けるための道具。<sup>1</sup>H

な [na] 【文】 ～な。禁止を表わす。

な [na] 【文】 ～に。～で。

なー [na:] 【名】 名。名前。

なーじ [na:ɕi] 【名】 桑の実。<sup>1</sup>F2

なーに [na:ni] 【名】 背骨。脊髄。肩。<sup>1</sup>F2

なーばん [na:ban] 【名】 茸。<sup>1</sup>F2

なーび [na:bi] 【名】 鍋。<sup>1</sup>F2

なかつちゃ [nakatʃa:] 【名】 次男。

なが-ぱ [naga-pa] 【名】 中葉。中間ぐら

いにある葉っぱ。お握りを乗せるためなどに使う。<sup>1</sup>F2

ながふく [nagaɸuku] 【名】 ヒンプン。<sup>1</sup>F2

なが-ぶに [naga-buni] 【名】 背骨。<sup>1</sup>F2

なか-んま [naka-mma] 【名】 次女。

なごや-あんが [nagoja-anga] 【名】 サツマイモの一種。

なすび [nasɸi] 【名】 茄子。<sup>1</sup>F2

なだ [nada] 【名】 涙。<sup>1</sup>F2

なち [naɸi] 【名】 夏。<sup>1</sup>F1

なち [naɸi] 【文】 で？。

なち-めなさ [naɸi-menasa] 【名】 夏用の蓑。

なな-が [nana-ga] 【名】 六日後。<sup>1</sup>F2

なな-がら [nana-gara] 【名】 7匹。7頭。<sup>1</sup>F2

なな-しき [nana-ʃiki] 【名】 七ヶ月。

なな-ち [nana-ɸi] 【名】 七つ。七歳。<sup>1</sup>F2

なな-むし [nana-muɸi] 【名】 7回。<sup>1</sup>F2

なび=ぬてい [nabi=nu ti] 【名】 鍋の取っ手。

なべら [nabera] 【名】 へちま。<sup>1</sup>F2

なり [nari] 【名】 実。

なる [naru] 【動】 なる。

にー [ni:] 【名】 根。<sup>1</sup>H

にーざん [ni:zan] 【名】 しらみの幼虫。卵から孵ってすぐのしらみ。<sup>1</sup>F2

にーじんきょ [ni:ɕinkjo] 【名】 ウイキョウ。

にーしえん [nigo:ʃen] 【名】 めかけ。愛人。<sup>1</sup>H

にし-かち [niʃi-kaɸi] 【名】 北風。<sup>1</sup>F1

にしゃんた [niʃanta] 【名】 北。<sup>1</sup>F1

にす-む<sup>ら</sup> [niɕi-mura] 【名】 北村。白保  
 集落の北部。<sup>1</sup>F1  
 につく [nikku] 【名】 肉。<sup>1</sup>F2  
 にぬば [ninuba] 【名】 子の方向。北。<sup>1</sup>F2  
 にばん-うらざ [niban-uraza] 【名】 二番  
 裏座。<sup>1</sup>F2  
 にばん-ざ [niban-za] 【名】 二番座。  
 にぶ [nibu] 【名】 柄杓。  
 にんぐわち [ningwaɕi] 【名】 二月。  
 ぬ [nu] 【文】 ～が。主格を表わす。～の。  
 属格を表わす。  
 ぬー [nu:] 【名】 何。  
 ぬーし [nu:ɕi] 【副】 どう。どうやって。  
<sup>1</sup>F1  
 ぬーどう [nu:du] 【名】 喉。食道。<sup>1</sup>F2  
 ぬー-とうし [nu:tuɕi] 【名】 何年。何年  
 生まれ。何干支。<sup>1</sup>F1  
 ぬーばん [nu:ban] 【名】 植物名。<sup>1</sup>F2  
 ぬぎり [nugiri] 【名】 工具の一種 (のこ  
 ぎり)。<sup>1</sup>F2  
 ぬぐしゃ [nuguɕa] 【形】 怖い。  
 ぬぶしん [nubuɕin] 【名】 首。<sup>1</sup>F2  
 ぬん [nun] 【名】 蚤。<sup>1</sup>H  
 ぬん [nun] 【名】 鑿。<sup>1</sup>H  
 ねー [ne:] 【文】 ～でないときに。～しな  
 ければ。  
 ねー [ne:] 【名】 (十二支の) 子。<sup>1</sup>H  
 ねー [ne:] 【名】 地震。<sup>1</sup>H  
 ねー-どうし [ne:duɕi] 【名】 子年。子年  
 生まれの人。<sup>1</sup>F1  
 ねーぬ [ne:nu] 【動】 ない。  
 ねーり [ne:ri] 【名】 右。  
 のる [noru] 【動】 治る。直る。  
 は [ha] 【文】 形容詞語幹派生接辞。

ば [ba] 【文】 ～しろ。命令接辞。  
 ば [ba] 【文】 ～すれば。仮定の接辞。  
 ば [ba] 【名】 私。一人称代名詞。<sup>1</sup>H  
 ばー [pa:] 【名】 葉。<sup>1</sup>F1  
 ばーさ [ba:sa] 【名】 芭蕉。<sup>1</sup>F2  
 ばいま [baima] 【名】 (聞き手を含まない)  
 私たち。排他的一人称。<sup>1</sup>F2  
 ばいま-んだ [baima-nda] 【名】 (聞き手  
 を含まない) 私たち。排他的一人称。  
 ばが-すぶるん [baga-supurun] 【名】 若  
 冬瓜。<sup>1</sup>F2  
 ばが-ぱ [baga-pa] 【名】 若い葉。<sup>1</sup>F2  
 ばが-べ [baga-be] 【名】 若い芽。<sup>1</sup>F2  
 ばが-め [baga-me] 【名】 新芽。<sup>1</sup>F2  
 ばがら [bagara] 【文】 ～くらい。～ほど。  
 ばぎ-あますくる [pagi-amasukuru] 【名】  
 はげ頭。<sup>1</sup>H  
 ばぎな [bagina] 【名】 湧き水の出る所。  
<sup>1</sup>F1  
 ばぎ-みじ [bagi-miɕi] 【名】 湧き水。<sup>1</sup>F1  
 ぱく [paku] 【名】 ヘビ、ハブ。<sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1  
 ばさ-すぬ<sup>ゝ</sup> [basa-sunu] 【名】 芭蕉で作っ  
 た着物。  
 ばさん-なり [basan-nari] 【名】 バナナの  
 実。<sup>1</sup>F2  
 ぱじ [paɕi] 【名】 ハチ。<sup>1</sup>F1  
 ばす [basu] 【名】 時。場合。<sup>1</sup>F1  
 ぱた [paɕa] 【名】 皮、皮膚、肌。<sup>1</sup>H  
 ぱたらき-ばんじん [paɕaraki-banɕin]  
 【名】 壮年。<sup>1</sup>F1  
 はちがち [haɕigaɕi] 【名】 八月。  
 ぱちろま [paɕiroma] 【名】 波照間。<sup>1</sup>F1  
 ぱちろま-おん [paɕiroma-on] 【名】 波照  
 間御嶽。

ぱちろま-むに [paʧiroma-muni] 【名】 波

照間語。波照間のことば。

ぱつあん [paʧsan] 【名】 鋏。

ぱった [batta] 【名】 腹。内臓。腸。<sup>1</sup>F2

ぱつつあみる [battsamiru] 【動】 繋ぐ。

動物などを紐で繋ぐこと。

ぱとう [patu] 【名】 鳩。

ぱとん [paʧon] 【名】 鳩。<sup>1</sup>H

ぱな° [paɳa] 【名】 鼻。<sup>1</sup>F1

ぱな° [paɳa] 【名】 花。<sup>2</sup>H

ぱな°-き [paɳa-ki] 【名】 鼻毛。<sup>1</sup>F1

ぱな°-ぎ [paɳa-gi] 【名】 鼻毛。<sup>1</sup>F1

ぱなしき [panaʃiki] 【名】 風邪。<sup>1</sup>F1

ぱな° し-じょーず [paɳaʃi-ʃo:zu] 【名】

話上手。

ぱな° た [paɳata] 【名】 端。先。<sup>1</sup>F1

ぱな°-ぴし [paɳa-piʃi] 【名】 くしゃみ。

ぱに° [paɳi] 【名】 羽。<sup>1</sup>F1

ぱびる [paɳiru] 【名】 蝶。<sup>1</sup>H

ぱま-かちら [pama-kaʧira] 【名】 植物名。

<sup>1</sup>H

ぱま° したん [paɳaʃitan] 【名】 庭木？<sup>1</sup>H

ぱら° [paɳa] 【名】 柱。<sup>1</sup>H

ぱら° ぶ [paɳabu] 【名】 農具の一種。土

をおこしたあとに草を取る道具。<sup>1</sup>H

ぱら-ふた [bara-ʧuta] 【名】 藁（わら）。

ぱら-ふた-すな° [bara-ʧuta-sina] 【名】

ワラの縄。

ぱり° [paɳi] 【名】 針。<sup>2</sup>H

ぱる [baru] 【動】 笑う。

ぱん [ban] 【文】 ～ている？。

ぱん [pan] 【名】 歯。<sup>1</sup>H

ぱん [pan] 【名】 足。<sup>1</sup>H

はんじり [hanʃiri] 【名】 鹽（たらい）。

<sup>1</sup>H

ばんじん [banʃin] 【名】 元気旺盛の時期。

<sup>1</sup>F1

ぱんそー [panso:] 【名】 植物名（パン  
ソー）。<sup>1</sup>H

ばんぞー-がに [banzo:gani] 【名】 番匠金。

<sup>1</sup>F2

ばんちる [banʃiru] 【名】 グアバ。

ばんちる-き [banʃiru-ki] 【名】 グアバの  
木。

ぱん=ぬあどう [pan=nu adu] 【名】 か  
かと。

ぱん=ぬたる° [pan=nu taɾu] 【名】 ふく  
らはぎ。

ぱんぬび [pannubi] 【名】 足の指。<sup>1</sup>H

ぱん=ぬ ゆび [pan=nu jubi] 【名】 足の  
指。

ひー [hi:] 【名】 家。<sup>1</sup>H

びー [bi:] 【名】 （十二支の）亥。<sup>1</sup>F1

ぴー [pi:] 【名】 女性器。<sup>1</sup>F1

ぴー [pi:] 【名】 屁。<sup>1</sup>H

ぴー [pi:] 【名】 火。

びー-どうし [bi-duʃi] 【名】 亥年。亥年  
生まれの人。<sup>1</sup>F1

びー-とうる° [bi-tuɾu] 【名】 雄鶏。

ひー-な [hi-na] 【名】 家の名。学校・戸  
籍の名前に対して家庭で使われる伝統  
的な名前。<sup>1</sup>F2

びる [biru] 【動】 座る。

びーるん [biru] 【動】 酔う。

ぴさ-ふてん [pssa-ʧuten] 【名】 平たい額。

ぴさんたり [piʃantari] 【動？】 自然界に  
あるものにしては珍しく平たくなって  
いる。



ぴしえー [piʃe:] 【名】 平得。<sup>1</sup>F1  
 ぴし-とうなが [biʃi-tunaga] 【名】 据え卵。  
 雌鳥を卵を産む場所に誘うように巢の  
 中に置いておく卵。  
 ぴたれ [pitare] 【名】 左。左利きの人。  
<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 ぴち-どうし [piʃi-duʃi] 【名】 末年。末年  
 生まれの人。  
 ぴち-ば [biʃi-ba] 【名】 先の葉。上の方  
 に生えている葉っぱ。<sup>1</sup>F2  
 ぴっち [bitʃi] 【名】 先。先端。植物の先。  
<sup>1</sup>F2  
 ぴっち [pitʃi] 【名】 肘。<sup>1</sup>F1  
 ぴっち [pitʃi] 【名】 欲ばりの人。<sup>1</sup>F1  
 ぴっちえ [bitʃe] 【名】 女の子。<sup>1</sup>H  
 ぴっちゃ [bitʃa] 【名】 酔っ払い。<sup>1</sup>F2  
 ぴてい-ち [piʃi-ʃi] 【名】 一つ。一歳。<sup>1</sup>H  
 ぴてぎ [piʃegi] 【名】 畑。<sup>2</sup>H  
 ぴとう [pitu] 【名】 人。<sup>2</sup>H  
 ぴとう-しき [piʃu-ʃiki] 【名】 一ヶ月。<sup>1</sup>H  
 ぴとう-とうし [piʃu-tuʃi] 【名】 一年。<sup>1</sup>H  
 ぴとう-なんが [piʃu-nanga] 【名】 初七日。  
 人がなくなってから七日目の法要。<sup>1</sup>H  
 ぴどうむ [bidumu] 【名】 男。<sup>1</sup>F1  
 ぴとう-むし [piʃu-muʃi] 【名】 一回。<sup>1</sup>H  
 ぴとうり [piʃuri] 【名】 ひとり。<sup>1</sup>H  
 ぴどうん-たま [bidun-tama] 【名】 男の子。  
<sup>1</sup>F1  
 ぴと-がら [piʃto-gara] 【名】 一匹。一頭。  
<sup>1</sup>H  
 ぴな°しん [piɲaʃin] 【名】 頭のとっぺん。  
<sup>1</sup>F1  
 ぴね° [piɲe] 【名】 髭。<sup>1</sup>F1  
 ぴま° [piɲa] 【名】 暇。

ぴまん [piɲman] 【名】 鳥の一種(ひばり?)。  
 ガジュマルの実を食べる。<sup>1</sup>H  
 ぴみ°じゃ [piɲmiɟa] 【名】 やぎ。<sup>1</sup>H  
 ぴゃーぐ [pja:gu] 【名】 百。<sup>2</sup>H  
 ぴら° [piɾa] 【名】 へら。農業の道具。  
<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H  
 ぴらぐ [biragu] 【名】 ざる。<sup>1</sup>H  
 ぴらま [birama] 【名】 彼氏、恋人。  
 ぴる° [piɾu] 【名】 にんにく。<sup>1</sup>F1  
 ぴる° [piɾu] 【名】 蛭。<sup>1</sup>H  
 ぴるから°っぱ [birukaɾappa] 【名】 クワ  
 ズイモ。  
 ひる [hiru] 【動】 くれる。あげる。  
 ぴろ°ま [piɾoma] 【名】 昼。<sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1  
 ぴろ°-むぬ [piɾo-munu] 【名】 昼食。昼  
 ごはん。<sup>1</sup>H  
 ぴんがれ [bingare] 【名】 咳をしょっちゅ  
 うする人。<sup>1</sup>F2  
 ぴんがん [pingan] 【名】 彼岸。<sup>1</sup>H  
 ぴんぎる [pingiru] 【動】 逃げる。  
 ぴんぐ [pingu] 【名】 すす。<sup>2</sup>F1  
 ぴんだれ [bindare] 【名】 洗面器。<sup>1</sup>F2  
 ぷ [pu] 【名】 穂。<sup>1</sup>H  
 ぶあま [buama] 【名】 おばさん。  
 ぶいび [buibi] 【名】 親指。  
 ぶー [bu:] 【名】 麻。<sup>1</sup>H  
 ぷー [pu:] 【名】 帆。  
 ふー-あまじ [ɸu:-amaɟi] 【名】 黒い髪。  
<sup>1</sup>H  
 ぶー-あみ [bu:-ami] 【名】 大雨。  
 ぶー-が [bu:-ga] 【名】 大川。石垣四ヶ字  
 の一つ。<sup>1</sup>H  
 ぶーじ [bu:ɟi] 【名】 でいご。<sup>1</sup>H  
 ぶーじ-き [bu:ɟi-ki] 【名】 でいごの木。

ぶーじ-き=ぬば [bu:ɕi-ki=nu pa] 【名】

でいごの葉。

ぶーじ=ぬば [bu:ɕi=nu pa] 【名】 でい

ごの葉。

ぶー-しん [bu:-ʃin] 【名】 大型の太鼓。<sup>1</sup>H

ぶー-すな° [bu:-sɲa] 【名】 麻綱。麻でできている綱。

ぶー-すぬ° [bu:-sɯnu] 【名】 麻のできた着物。

ぶー-なび [bu:-nabi] 【名】 大きい鍋。四枚鍋。<sup>1</sup>H

ぶーぬ [bu:nu] 【名】 斧。工具。<sup>1</sup>F2

ぶー-ぬぎり [bu:-nugiri] 【名】 のこぎりの一種。木挽き鋸。<sup>1</sup>H

ぶー-ひ [bu:-hi] 【名】 母屋。伝統的な家造りでは、炊事場などに対して住む建物を言う。<sup>1</sup>H

ぶ-うび [bu-ubi] 【名】 親指。<sup>1</sup>H

ぶー-やま [bu:-jama] 【名】 紡ぎ機。製糸用具。<sup>1</sup>F2

ぶー-ゆび [bu:-jubi] 【名】 親指。<sup>1</sup>H

ふき [fɯki] 【名】 莖。<sup>1</sup>H

ふく [fɯku] 【名】 肺。<sup>1</sup>H

ふくる [fɯkuru] 【名】 袋。<sup>2</sup>H

ふくん [fɯkun] 【名】 福木。<sup>1</sup>F1

ふくん-き [fɯkɯn-ki] 【名】 福木の木。

ふくん-むし [fɯkum-muʃi] 【名】 虫の一種（フクギに多くつく虫）。<sup>1</sup>F1

ぶし [buʃi] 【名】 節。<sup>1</sup>F2

ぶしゃ [buʃa] 【名】 腰。背中。<sup>1</sup>F1

ぶす [busu] 【名】 海水。<sup>1</sup>H

ふすま [fɯsima] 【名】 黒島。<sup>1</sup>H

ぶそ [puso] 【名】 星。

ふたー-がら [fɯta:-gara] 【名】 二匹。二頭。

<sup>1</sup>F1

ふたー-ち [fɯta:-ɕi] 【名】 二つ。二歳。

<sup>1</sup>F1

ふたー-とうし [fɯta:-tuʃi] 【名】 二年。

<sup>1</sup>F1

ふたー-むし [fɯta:-muʃi] 【名】 二回。

<sup>1</sup>F1

ふたーり [fɯta:-ri] 【名】 二人。<sup>1</sup>F1

ふた-しき [fɯta:-ʃiki] 【名】 二ヶ月。<sup>1</sup>F1

ふたしみ° [fɯtaʃimi] 【名】 やもり。

ふた-なんが [fɯta-naŋga] 【名】 二七日。

人がなくなってから十四日目の法要。

<sup>1</sup>F1

ふたふ [fɯtafɯ] 【動】 閉じる。

ふち [fɯɕi] 【名】 口。<sup>1</sup>F1

ふち=ぬ ぱん [fɯɕi=nu pan] 【名】 歯。足と区別する言い方。

ふつ [fɯtsu] 【名】 くそ。<sup>1</sup>H

ぷつお [pɯtso] 【名】 へそ。<sup>1</sup>F1

ぶったん [battan] 【名】 しらみの成虫。大きいもの。<sup>1</sup>H

ふつちゃ [fɯtɕa] 【名】 一番上の兄、長男。

<sup>1</sup>H

ぶつとう [buttu] 【名】 夫。

ぶつとる [butturu] 【名】 チャンプル。

<sup>1</sup>H

ふてい [fɯti] 【名】 筆。<sup>1</sup>F1

ふてん [fɯten] 【名】 額。<sup>1</sup>F1

ぶとうち [butuɕi] 【名】 一昨日。<sup>1</sup>F2

ぶどうり [buduri] 【名】 踊り。舞踊。<sup>1</sup>F1

ぶなり [bunari] 【名】 女のきょうだい。

<sup>1</sup>F1

ぶなれ [bunare] 【名】 ブナレ。伝統的な

名前。<sup>1</sup>H  
 ぶに [puni] 【名】 船。<sup>2</sup>H  
 ぶに° [pɯɲi] 【名】 骨。<sup>1</sup>H  
 ふね°ぶ [ɸɯɲebu] 【名】 ミカン。<sup>1</sup>H  
 ふも [ɸumo] 【名】 雲。  
 ぶや [buja] 【名】 祖父。年を取った男性。  
<sup>2</sup>H  
 ふゆ [ɸɯju] 【名】 冬。<sup>1</sup>F1  
 ぶら [bura] 【名】 釣瓶。<sup>1</sup>F2  
 ぶり [ɸuri] 【名】 男性器。陰囊。<sup>1</sup>F1  
 ぶりき [buriki] 【名】 ランプの一種。石  
 油を吸わせた木綿を通して灯すランプ。  
 貧しい時代のランプ。<sup>1</sup>H  
 ぶり-みん [buri-min] 【名】 二重まぶた。  
 ぶる [buru] 【動】 いる。  
 ぶる [puru] 【動】 掘る。  
 ふんた [ɸunta] 【名】 縁側。<sup>1</sup>F1  
 ふんた=ぬみ [ɸunta=nu mi] 【名】 床下。  
 ペー [pe:] 【名】 蠅。<sup>1</sup>F1  
 ペー [pe:] 【名】 灰。  
 ペー-かち [pe:kɯɸi] 【名】 南風。<sup>1</sup>H  
 ペーふ [be:ɸu] 【名】 屏風。<sup>1</sup>F2  
 ペーま [be:ma] 【名】 (聞き手を含む) 私  
 たち。包括的一人称。<sup>1</sup>F2  
 ヘー-むぬ [he:-munu] 【名】 食べ物。<sup>1</sup>F1  
 ヘー-やぎ [he:-jagi] 【名】 食べても太ら  
 ない人。<sup>1</sup>F1  
 ヘ-だま [he-dama] 【名】 食いしん坊。  
<sup>1</sup>F2  
 ペっか-にち [pekka-niɸi] 【名】 百日。命  
 日から百日目の法要。<sup>1</sup>H  
 べび [bebi] 【副】 ちょっと。少し。  
 ペ-むら [pe-mura] 【名】 南村。白保集落  
 の南部。<sup>1</sup>F1

ぺんた [penta] 【名】 南。<sup>1</sup>F1  
 ぼ [bo] 【名】 棒。<sup>1</sup>H  
 ぼー [ho:] 【動】 食べる。  
 ぼーぎ [po:gi] 【名】 箒。<sup>2</sup>H  
 ぼーと [bo:to] 【名】 錐の一種。<sup>1</sup>F1  
 ぼーら-たき [bo:ra-tɕki] 【名】 ホウラ岳。  
 ぼつつあ [potsa] 【名】 包丁。<sup>1</sup>H  
 ぼつつあ=ぬ ばん [potsa=nu pan] 【名】  
 包丁の刃。  
 ぼんがけ [bongake] 【名】 鐙 (あぶみ)。  
<sup>1</sup>F2  
 ほんま [homma] 【名】 長女、一番上の姉。  
<sup>1</sup>H  
 ま [ma] 【副】 もう。  
 まーが [ma:ga] 【名】 田んぼの地ならし  
 をするための道具。<sup>1</sup>F2  
 まーぱく [ma:paku] 【名】 へびの一種。  
 まーみ [ma:mi] 【名】 豆。<sup>1</sup>F2  
 まーみー-ちん [ma:-mi:-ɸin] 【名】 再来  
 年。三年先。<sup>1</sup>H  
 まーや [ma:ja] 【名】 猫。<sup>1</sup>F2  
 まーゆ [ma:ju] 【名】 眉。<sup>1</sup>F2  
 まーゆー-ちん [ma:-ju:-ɸin] 【名】 三年後。  
 まーゆる [ma:-juru] 【名】 真っ暗な夜。  
 まーら [ma:ra] 【名】 男性器。陰茎。<sup>1</sup>F2  
 まがり [magari] 【名】 椀。<sup>1</sup>F2  
 まぎ [magi] 【文】 ～まで。  
 まぎー [magi:] 【形】 大きい。  
 まざ-おん [maza-on] 【名】 マージャ御嶽。  
<sup>1</sup>F2  
 まじゃん-が [maɕan-ga] 【名】 真謝井戸。  
 また-ぶし [mata-buɸi] 【名】 股、股間。  
<sup>1</sup>F2  
 まちめ [maɸime] 【名】 まつげ。<sup>1</sup>F2

まった [matta] 【名】 股。<sup>1</sup>F2  
 まったさ [mattasa] 【名】 ツバメ。秋頃  
 に来る季節の鳥。<sup>1</sup>F2  
 まっち [matʃi] 【名】 松。<sup>1</sup>F1  
 まっち-き [matʃi-ki] 【名】 松の木。  
 まदै [madi] 【文】 ～まで。  
 まどう [madu] 【名】 (時間的) 間。<sup>1</sup>F2  
 まどう=ぬ むぬ [madu=nu munu] 【名】  
 おやつ。間に食べるもの。間食。  
 まな [mana] 【名】 今。<sup>1</sup>F2<sup>2</sup>H  
 まな=がら [mana=gara] 【副】 今から。  
<sup>1</sup>H  
 まなつつあ [manattsa] 【名】 まな板。<sup>1</sup>F1  
 まなば [manaba] 【名】 午の方向。<sup>1</sup>H  
 まなび [manabi] 【名】 今先。さっき。<sup>1</sup>H  
 ま-ゆ-なが [ma-ju-naga] 【名】 真夜中。  
 まゆ=ぬ きー [maju=nu ki:] 【名】 まゆげ。  
 まゆ-ふた [maju-ɸɯta] 【名】 眉間。<sup>1</sup>F2  
 まらふ [marahu] 【動】 おなくなる。「死  
 ぬ」の尊敬語。  
 まんじゅみ [manʒumi] 【名】 パパイヤ。  
<sup>1</sup>F2  
 まんじゅみ=ぬ き [manʒumi=nu ki] 【名】  
 パパイヤの木。  
 みー [mi:] 【名】 已。<sup>1</sup>F1  
 みー [mi:] 【名】 目。  
 みー [mi:] 【名】 耳。  
 みー-がら [mi:-gara] 【名】 三匹。<sup>1</sup>F1  
 みー-かんがん [mi:-kaŋgaŋ] 【名】 潜水眼  
 鏡。<sup>1</sup>F2  
 みー-しき [mi:-ʃiki] 【名】 三ヶ月。<sup>1</sup>F1  
 みー-ち [mi:-ʃi] 【名】 三つ。三歳。<sup>1</sup>F1  
 みー-とうし [mi:-tuʃi] 【名】 三年。<sup>1</sup>F1  
 みー-どうし [mi:-duʃi] 【名】 巳年。巳年

生まれの人。<sup>1</sup>F1  
 みー-どうる [mi:-duru] 【名】 雌鳥。<sup>1</sup>F2  
 みー-なんが [mi:-naŋga] 【名】 三七日。  
 人がなくなってから二十一日目の法要。  
<sup>1</sup>F2  
 みーまじ [mi:maʒi] 【名】 ミミズ。<sup>1</sup>F2  
 みー-むし [mi:-muʃi] 【名】 三回。<sup>1</sup>F1  
 みじ [miʒi] 【名】 水。<sup>2</sup>F1  
 みじらは [miʒiraha] 【形】 珍しい。  
 みじんどら [miʒindora] 【名】 (野菜を洗  
 うなどして) 汚れた水をためておくところ。  
 みじんどらま [miʒindorama] 【名】 (野菜  
 を洗うなどして) 汚れた水をためてお  
 くところ。<sup>1</sup>F2  
 みす [misu] 【名】 味噌。  
 みすくるみん [misʉkurumin] 【名】 耳。  
<sup>1</sup>F2  
 みち [miʃi] 【名】 道。  
 みつくわ [mikkwa] 【名】 めくら。<sup>1</sup>F2  
 みったり [mittari] 【名】 三人。<sup>1</sup>F1  
 みっち-むぬ [mittʃi-munu] 【名】 目に入っ  
 たゴミ。<sup>1</sup>F1  
 みどうむ [midumu] 【名】 女。  
 みやつく [mjakku] 【名】 脈。<sup>1</sup>F2  
 みる [miru] 【動】 見る。  
 みる [min] 【名】 目。<sup>1</sup>H  
 みるか [miŋka] 【名】 耳の遠い人。<sup>1</sup>F2  
 みんだり [mindari] 【名】 耳の汁。<sup>1</sup>F2  
 みる=ぬ ふつ [min=nu ɸɯtsu] 【名】 耳  
 くそ。  
 みる=ぬ ふつ [min=nu ɸɯtsu] 【名】 目  
 くそ。  
 むじ [muʒi] 【名】 薩摩芋。

むいる [muiru] 【動】 生える。  
 むーむ [mu:mu] 【名】 腿。<sup>1</sup>F2  
 むーる [mu:ru] 【名】 全部。皆。全員。  
 むーるん [mu:run] 【名】 もろみ。瓶で醗  
 酵させたお酒。<sup>1</sup>H  
 むかじょ [mukaʝo] 【名】 独身者（女）。  
<sup>1</sup>H  
 むかだん [mukadan] 【名】 独身者（男）。  
<sup>1</sup>H  
 むぐ [mugu] 【名】 婿。<sup>2</sup>F2  
 むごん [mugon] 【名】 ヤシガニ。<sup>1</sup>F2  
 むざ [muza] 【名】 猪。<sup>1</sup>H  
 むざ=ぬ うっきん [muza=nu ukkin] 【名】  
 イノシシのうっこん。植物の一種。  
 むし [muʃi] 【名】 虫。<sup>1</sup>F1  
 むし [muʃi] 【助数】 ～回。  
 むしぶ [muʃipu] 【動】 くびる。結ぶ。  
 むっす [mussu] 【名】 筵。<sup>1</sup>F2  
 むっち [mutʃi] 【名】 顔。<sup>1</sup>F2<sup>2</sup>H  
 むつつ [muttsu] 【動】 持つ。  
 むっとう [muttu] 【名】 於茂登岳。<sup>1</sup>F2  
 むっとう-だぎ [muttu-dagi] 【名】 於茂登  
 岳。  
 むん [mun] 【文】 ～のに。  
 むん [mun] 【名】 麦。<sup>1</sup>H  
 め [me] 【名】 米。<sup>1</sup>F1  
 めー [me:] 【名】 稲。米。<sup>1</sup>F1  
 めーぐ [me:gu] 【名】 宮古。<sup>1</sup>F1  
 めーぐ-むに [me:gu-muni] 【名】 宮古語。  
 宮古のことば。<sup>1</sup>F1  
 めーざとう [me:zatu] 【名】 前里。<sup>1</sup>F2  
 めーにち [me:nitʃi] 【名】 命日。<sup>1</sup>F2  
 めーら [me:ra] 【名】 宮良。<sup>1</sup>F1  
 めっくら° [mekkura] 【名】 米蔵。米を

貯える蔵。  
 めなさ [menasa] 【名】 蓑。胴を覆う長  
 いもので、雨避けのために使う。<sup>1</sup>F2  
 めらびった [merabitta] 【名】 若い女性。  
 彼女。<sup>1</sup>F2  
 めんた [menta] 【名】 前。<sup>1</sup>F1  
 めんて-ひ [mente-hi] 【名】 前隣の家。  
 南隣の家。  
 もー [mo:] 【名】 ここ。  
 も=ぬ まり [mo=nu mari] 【名】 そのへ  
 ん。  
 や [ja] 【文】 ～は。主題の助詞。  
 やー-が [ja:ga] 【名】 七日後。<sup>1</sup>F1  
 やー-がら [ja:gara] 【名】 八匹。八頭。  
<sup>1</sup>F1  
 やーしえ [ja:ʃe] 【名】 野菜。<sup>1</sup>F2  
 やーしえ-ぴてぎ [ja:ʃe-pitegi] 【名】 野菜  
 畑。菜園。  
 やー-しき [ja:ʃiki] 【名】 八ヶ月。<sup>1</sup>F1  
 やーち [ja:ʃi] 【名】 八つ。  
 やー-ち [ja:ʃi] 【名】 八つ。八歳。<sup>1</sup>F1  
 やー-むし [ja:muʃi] 【名】 八回。<sup>1</sup>F1  
 やがた [jagata] 【名】 そば。横。<sup>1</sup>F2  
 やぎ-しき [jagi-ʃiki] 【名】 マラリアにか  
 かって、熱が出て震えること。<sup>1</sup>F1  
 やぐ [jagu] 【動】 焼く。  
 やちふち [jaʃiɸuʃi] 【名】 ヨモギ。  
 やっか [jakka] 【文】 ～より。比較の基  
 準を表わす。  
 やっこん [jakkon] 【名】 やかん。<sup>1</sup>F2  
 やどう [jadu] 【名】 戸。ドア。<sup>1</sup>F2  
 やどう-ふち [jadu-ɸuʃi] 【名】 戸口。出  
 入りができる戸。  
 やぶり-みち [jaburi-mitʃi] 【名】 破れ道。

悪い道のこと。<sup>1</sup>F2  
 やぶり-むぬ [jaburi-munu] 【名】 破れ物。  
 使い物にならない物。<sup>1</sup>F2  
 やま [jama] 【名】 山。<sup>1</sup>F2  
 やま [jama] 【名】 (牛に引かせる) 犂。  
<sup>1</sup>F2  
 やま-あんが [jama-anga] 【名】 山芋。  
 やまそんこ [jamasonko] 【名】 ヤモリの  
 一種。山にいる。  
 やまとう [jamatu] 【名】 本土。<sup>1</sup>F2  
 やまとうぶん [jamatupun] 【名】 コーリヤ  
 ン。ナミモロコシ。<sup>1</sup>F2  
 やま-にんず [jama-ninzu] 【名】 ある御  
 嶽を信仰している集団。<sup>1</sup>F2  
 やまんがらし [jamaŋgaraʃi] 【名】 木を  
 切る刀。<sup>1</sup>F2  
 やむ [jamu] 【動】 病む。痛い。  
 やらばん [jaraban] 【連語】 でも。  
 やらび [jarabi] 【名】 子供。<sup>1</sup>F2  
 ゆ [ju] 【文】 ～を。対格助詞。  
 ゆい [jui] 【名】 結い。相互扶助。<sup>1</sup>F1  
 ゆい-まーる [jui-ma:ru] 【名】 結い。相  
 互扶助。<sup>1</sup>H  
 ゆー [ju:] 【文】 ～ます。～です。文末に  
 付いて、丁寧体を表わす。  
 ゆー [ju:] 【名】 魚。  
 ゆー [ju:] 【名】 湯。  
 ゆー-が [ju:-ga] 【名】 明々後日。<sup>1</sup>F1  
 ゆー-がら [ju:-gara] 【名】 四匹。四頭。  
<sup>1</sup>F1  
 ゆー-しき [ju:-ʃiki] 【名】 四ヶ月。<sup>1</sup>F1  
 ゆー-ち [ju:-tʃi] 【名】 四つ。四歳。<sup>1</sup>F1  
 ゆー-とうし [ju:-tuʃi] 【名】 四年。<sup>1</sup>F1  
 ゆー-なんが [ju:-nanga] 【名】 四七日。

人がなくなってから二十八日目の法要。  
<sup>1</sup>F2  
 ゆーねん [ju:nen] 【名】 夕方。<sup>1</sup>F2  
 ゆー-むし [ju:-muʃi] 【名】 四回。<sup>1</sup>F1  
 ゆーる [ju:ru] 【名】 夜。<sup>1</sup>F2  
 ゆが-むち [juga-muʃi] 【名】 床持ち。床  
 をささえる部分。  
 ゆしき [juʃiki] 【名】 ススキ。<sup>1</sup>F2  
 ゆすば [juʃipa] 【名】 斧の一種。角材を  
 加工するときに使われる。荒削りと仕  
 上げの間の段階に使う。<sup>1</sup>F2  
 ゆだ [juda] 【名】 枝。<sup>1</sup>F1  
 ゆだり [judari] 【名】 よだれ。<sup>1</sup>F1  
 ゆったり [juttari] 【名】 四人。四名。<sup>1</sup>F1  
 ゆ-なが [ju-naga] 【名】 夜中。<sup>1</sup>F2  
 ゆのれ [junore] 【名】 一年忌。一周年。  
<sup>1</sup>F2  
 ゆのん [junon] 【名】 与那国。<sup>1</sup>F1  
 ゆみ [jumi] 【名】 嫁。<sup>1</sup>F1  
 ゆん [jun] 【文】 ～も。  
 ゆん [jun] 【名】 弓。<sup>1</sup>H  
 よい [joi] 【名】 お祝い。<sup>1</sup>H  
 よー [jo:] 【文】 ～よ。  
 よん [jon] 【名】 暗闇。<sup>1</sup>F2  
 らー [ra:] 【文】 ～なあ。  
 るぐがち [rugugaʃi] 【名】 六月。<sup>1</sup>F2  
 れ [re] 【文】 ～なのか。疑問詞疑問文の  
 コピュラ。  
 わー [wa:] 【文】 ～ね。同意を表わす終  
 助詞。  
 わら [wara] 【連語】 ～ね。  
 ん [N] 【文】 ～も。  
 ん [N] 【文】 述語焦点。  
 ん [N] 【文】 ～ない。否定接辞。

んぎ-んま [ŋgi-mma] 【名】 逃げた馬。

<sup>1</sup>H

んぐ [ŋgu] 【動】 行く。

んた [nta] 【名】 ～側。～方。方角を表す接辞。

んだ [nda] 【文】 ～たち。複数の接辞。

んだ [nda] 【副】 なぜ。どうして。なんで。

<sup>1</sup>F1

んたべ [ntabe] 【名】 イヌビワ。<sup>1</sup>F2

んだふ [ndahu] 【動】 出す。

んたま [ntama] 【文】 ～小。指小辞。

んだら [ndara] 【文】 ～か。疑問詞に付き、不定詞を作る。

んった [ntta] 【名】 土。

んでいる [ndiru] 【動】 出る。

んに [nni] 【名】 胸。<sup>1</sup>F1<sup>2</sup>F1

んに-やぎ [nni-jagi] 【名】 胸焼け。<sup>1</sup>F1

んま [mma] 【名】 午。<sup>1</sup>H

んま [mma] 【名】 馬。<sup>1</sup>H<sup>2</sup>H

んま-どうし [mma-duʃi] 【名】 午年。午年生まれの人。<sup>1</sup>F1

んま=ぬ につく [mma=nu nikku] 【名】 馬肉。

んむに [mmuni] 【名】 芋のお握り。

んーが [ŋŋ-ga] 【名】 六日。六日間。<sup>1</sup>F1

んーがら [ŋŋ-gara] 【名】 六匹。六頭。<sup>1</sup>F1

んーしき [nn-ʃiki] 【名】 六ヶ月。<sup>1</sup>F1

んーち [nn-ʃi] 【名】 六つ。六歳。<sup>1</sup>F1

んーなが [nn-nanɡa] 【名】 六七日。人がなくなってから四十二日目の法要。

んーむし [mm-muʃi] 【名】 六回。<sup>1</sup>F1

## 参考文献

- 麻生玲子・小川晋史 (2016). 南琉球八重山波照間方言の三型アクセント『言語研究』, 150, 87-115.
- Celik, K., & Nakagawa, N. (2019). Two types of falling word-tone in Shiraho, Yaeyama, Southern Ryukyuan. *Proceedings of the 19th International Congress of Phonetic Sciences, Melbourne*, 3428-3432. Melbourne.
- 石垣繁 (1971). 八重山・白保方言の研究：その音韻、アクセントについて『沖縄文化』, 9 (1-2), 88-96.
- 中川奈津子・セリックケナン (2019). 琉球八重山白保方言のアクセント体系は三型であって、二型ではない『日本語学会大会2019年度春季大会予稿集』, 89-96, 日本語学会.
- 中川奈津子・ラウタイラー・田窪行則 (2015). 琉球八重山語白保方言の音韻, 狩俣繁久 (編)『琉球諸語記述文法 I 巻』琉球大学, 沖縄, pp. 1-21.
- 琉球方言研究クラブ (編) (2007). 『石垣白保方言の音韻体系とリズム＝アクセント的構造』琉球方言研究クラブ, 沖縄.